

# 野村アクア投資 Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第25期（決算日2020年3月16日）

作成対象期間（2019年9月18日～2020年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策の渦中ではございますが、今後ともお客様本位の業務運営を継続的に行ってまいりますので、一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年8月29日から2022年9月16日までです。	
運用方針	野村アクア マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村アクア投資 Aコース／Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村アクア投資 Aコース／Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額		
	(分配額)	税込 分配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	期 騰 落
	円	円			%	%	%	百万円		
21期(2018年3月16日)	14,426	300			3.2	172.99	6.5	95.0	—	592
22期(2018年9月18日)	14,064	300		△	0.4	179.94	4.0	97.4	—	575
23期(2019年3月18日)	14,075	250			1.9	176.58	△ 1.9	96.0	—	545
24期(2019年9月17日)	14,271	250			3.2	185.57	5.1	96.1	—	533
25期(2020年3月16日)	12,115	150		△	14.1	159.30	△14.2	96.0	—	958

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	騰落率		
(期首) 2019年9月17日	円	%		%	%	%
	14,271	—	185.57	—	96.1	—
9月末	14,083	△ 1.3	184.04	△ 0.8	95.1	—
10月末	14,641	2.6	188.58	1.6	96.2	—
11月末	14,962	4.8	194.49	4.8	95.7	—
12月末	15,441	8.2	198.79	7.1	94.6	—
2020年1月末	15,483	8.5	199.88	7.7	94.5	—
2月末	14,329	0.4	183.63	△ 1.0	97.1	—
(期末) 2020年3月16日	円	%		%	%	%
	12,265	△14.1	159.30	△14.2	96.0	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	期 騰 落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
21期(2018年3月16日)	13,304	200	0.2	173.19	3.0	96.4	—	7,331
22期(2018年9月18日)	13,517	200	3.1	187.55	8.3	96.7	—	7,117
23期(2019年3月18日)	13,556	200	1.8	184.54	△ 1.6	96.1	—	6,886
24期(2019年9月17日)	13,397	180	0.2	189.01	2.4	96.2	—	6,553
25期(2020年3月16日)	11,323	80	△14.9	161.52	△14.5	96.3	—	5,545

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%
2019年9月17日	13,397	—	189.01	—	96.2	—
9月末	13,168	△ 1.7	186.78	△ 1.2	95.2	—
10月末	13,916	3.9	194.37	2.8	96.1	—
11月末	14,271	6.5	201.35	6.5	95.5	—
12月末	14,847	10.8	207.21	9.6	94.2	—
2020年1月末	14,790	10.4	207.20	9.6	94.4	—
2月末	13,716	2.4	190.70	0.9	96.9	—
(期末)						
2020年3月16日	11,403	△14.9	161.52	△14.5	96.3	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

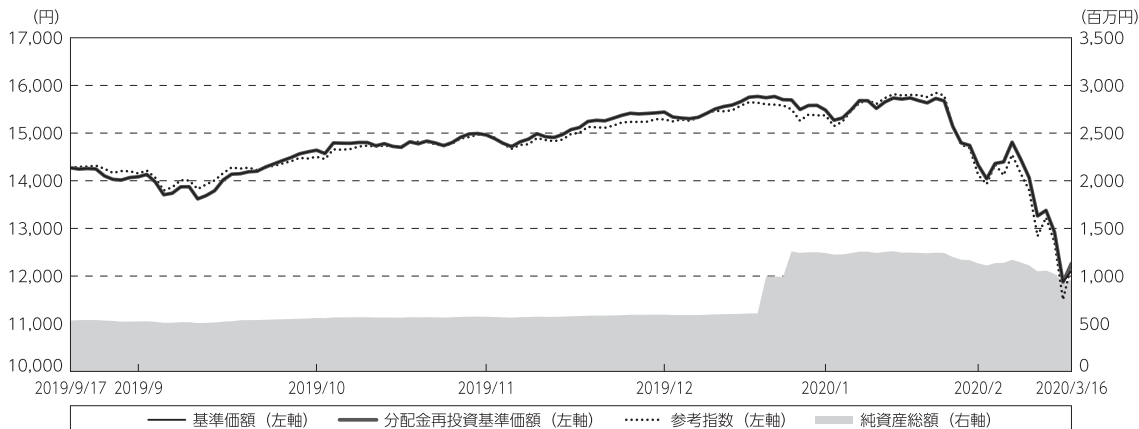
\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt; Aコース &gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：14,271円

期末：12,115円 (既払分配金(税込み)：150円)

騰落率：△14.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年9月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2019年9月17日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の変動要因

基準価額は、期首14,271円から期末12,115円となりました。

- ・ 2019年10月、米中貿易協定で部分合意に達したこと、多くの米企業決算が堅調だったことから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 12月、市場予想を上回る11月の米雇用統計が発表されたこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)で政策金利の据え置きが決まり、低金利政策が当面維持されるとの見方が強まったこと、米中貿易協定が「第1段階」の合意に達し、世界景気の先行き不透明感がやや後退したこと、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2020年2月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。
- ・ 3月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念や原油安から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。

## &lt; Aコース &gt;

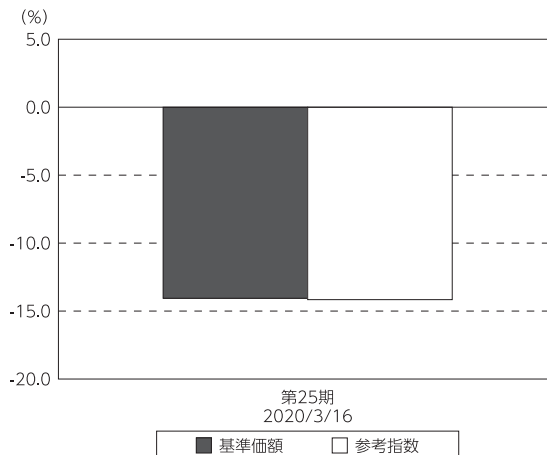
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の14.2%の下落に対し、基準価額は14.1%の下落となりました。主な差異要因は、オーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）している米国の水質・分析メーカーなどの株式が上昇したことがプラスに寄与しました。エネルギーセクターや金融セクターの非保有もプラスに寄与しました。一方で、オーバーウェイトしているフランスの施設運営会社などの株式が下落したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

## ○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り150円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第25期
	2019年9月18日～ 2020年3月16日
当期分配金	150
(対基準価額比率)	1.223%
当期の収益	—
当期の収益以外	150
翌期繰越分配対象額	4,365

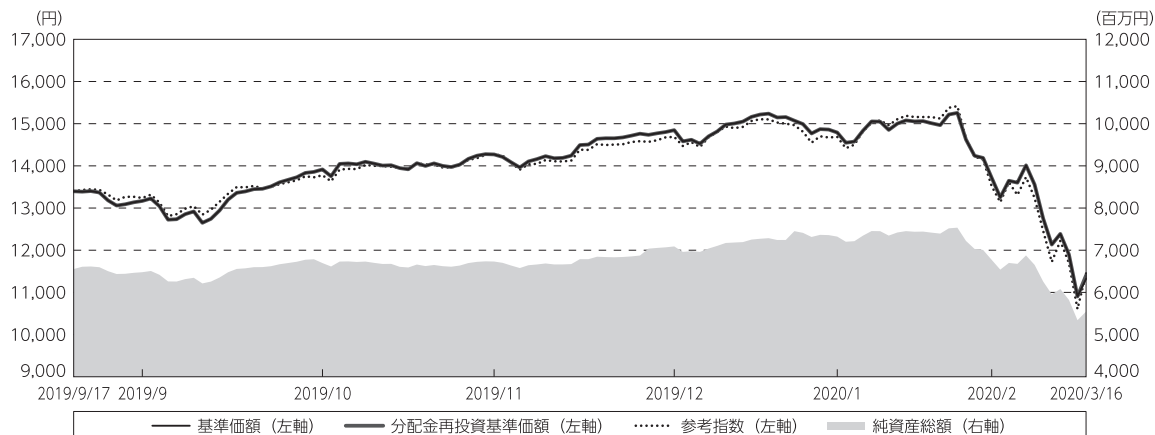
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt; Bコース &gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：13,397円

期末：11,323円 (既払分配金 (税込み) : 80円)

騰落率：△14.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2019年9月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス (円換算ベース) です。参考指数は、作成期首 (2019年9月17日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,397円から期末11,323円となりました。

- ・ 2019年10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、多くの米企業決算が堅調だったことから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 12月、市場予想を上回る11月の米雇用統計が発表されたこと、FOMC (米連邦公開市場委員会) で政策金利の据え置きが決まり、低金利政策が当面維持されるとの見方が強まったこと、米中貿易協議が「第1段階」の合意に達し、世界景気の先行き不透明感がやや後退したことから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2020年2月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。
- ・ 3月、新型肺炎の世界的な感染拡大への懸念や原油安から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。

## &lt;Bコース&gt;

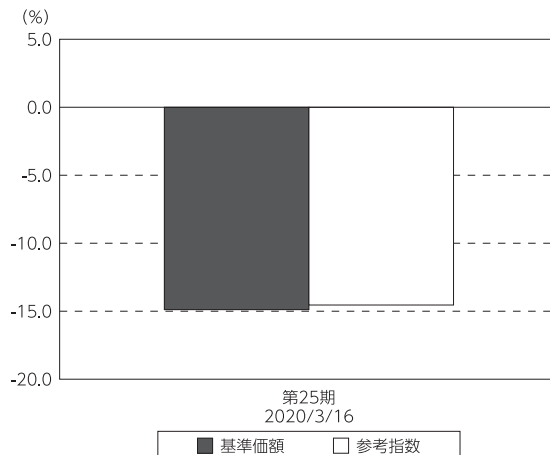
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の14.5%の下落に対し、基準価額は14.9%の下落となりました。主な差異要因は、オーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）している米国の水質・分析メーカーなどの株式が上昇したことがプラスに寄与しました。エネルギーセクターや金融セクターの非保有もプラスに寄与しました。一方で、オーバーウェイトしているフランスの施設運営会社などの株式が下落したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

## ○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り80円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第25期
	2019年9月18日～ 2020年3月16日
当期分配金	80
(対基準価額比率)	0.702%
当期の収益	—
当期の収益以外	80
翌期繰越分配対象額	3,464

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Aコース／Bコース&gt;

**○投資環境**

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策、米中貿易協議の進展、新型肺炎の感染拡大による懸念、原油安などに左右される展開のなか、期を通じては下落となりました。

**○当ファンドのポートフォリオ**

[野村アクア投資 Aコース] および [野村アクア投資 Bコース] は、主要投資対象である [野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

**[野村アクア マザーファンド]****・株式組入比率**

期を通じておおむね高位を維持しました。

**・期中の主な動き**

- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 英国の公益事業会社などの株式を新規に購入した一方で、ドイツの家庭用品メーカーなどの株式を全売却しました。また、スウェーデンの農業用機械メーカーなどの株式を買い増した一方で、米国の電力・照明用支柱メーカーなどの株式を一部売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質・分析や水処理の分野については強気の見通しを持っている一方で、米国やブラジル、イタリアの水道関連分野については慎重な見方を保持しています。

**[野村アクア投資 Aコース]****・株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

**・為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

**[野村アクア投資 Bコース]****・株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

**・為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。



## <Aコース／Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### 【野村アクア マザーファンド】

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行うことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラ、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。その一方で、水関連産業は、高い成長率が見込めるにもかかわらず、バリュエーション（投資価値評価）の観点からは割安な水準におかれており、中長期的な投資の良好な機会であると考えます。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

#### 【野村アクア投資 Aコース】

主要投資対象である【野村アクア マザーファンド】受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### 【野村アクア投資 Bコース】

主要投資対象である【野村アクア マザーファンド】受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年9月18日～2020年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	129	0.870	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 65 )	( 0.435 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 56 )	( 0.381 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 8 )	( 0.054 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 3 )	( 0.018 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.043	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 6 )	( 0.043 )	
(d) そ の 他 費 用	4	0.029	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 4 )	( 0.026 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.002 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	142	0.960	
期中の平均基準価額は、14,823円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

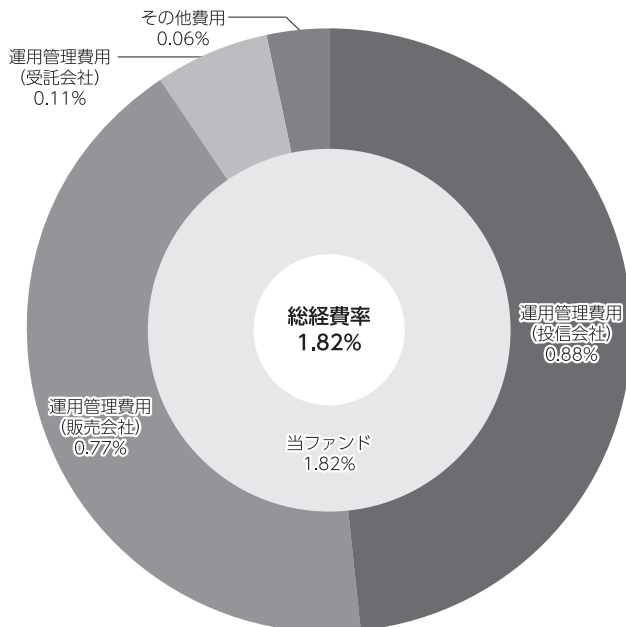
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## < Aコース >

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt; Aコース &gt;

## ○売買及び取引の状況

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村アクア マザーファンド	千口 343,209	千円 706,800	千口 34,919	千円 62,756

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村アクア マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,202,012千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,267,525千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村アクア投資 Aコース&gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 1,638	百万円 11	0.7	百万円 2,051	百万円 12	0.6

## &lt; Aコース &gt;

## &lt; 野村アクア マザーファンド &gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 1,682	百万円 112	% 6.7	百万円 1,126	百万円 119	% 10.6

平均保有割合 10.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2020年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 287,665		千口 595,955	千円 941,252

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2020年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村アクア マザーファンド	千円 941,252	% 95.2
コール・ローン等、その他	46,959	4.8
投資信託財産総額	988,211	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (6,133,680千円) の投資信託財産総額 (6,587,817千円) に対する比率は93.1%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.91円、1カナダドル=77.28円、1英ポンド=131.81円、1スイスフラン=112.48円、1スウェーデンクローナ=11.06円、1デンマーククローネ=15.92円、1ユーロ=118.95円、1香港ドル=13.77円、1シンガポールドル=75.46円、1フィリピンペソ=2.09円、1ウォン=0.088円、1豪ドル=65.80円、1メキシコペソ=4.90円、1リアル=22.08円、1チリペソ=0.1276円。

## &lt; Aコース &gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,850,359,659
コール・ローン等	10,823,247
野村アクア マザーファンド(評価額)	941,252,663
未収入金	898,283,749
(B) 負債	891,924,267
未払金	873,584,414
未払収益分配金	11,866,907
未払信託報酬	6,460,867
未払利息	21
その他未払費用	12,058
(C) 純資産総額(A-B)	958,435,392
元本	791,127,197
次期繰越損益金	167,308,195
(D) 受益権総口数	791,127,197口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,115円

(注) 期首元本額は373,513,100円、期中追加設定元本額は434,811,365円、期中一部解約元本額は17,197,268円、1口当たり純資産額は1.2115円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額18,644,225円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況 (2019年9月18日～2020年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,771
支払利息	△ 1,771
(B) 有価証券売買損益	△212,992,982
売買益	52,300,322
売買損	△265,293,304
(C) 信託報酬等	△ 6,483,725
(D) 当期損益金(A+B+C)	△219,478,478
(E) 前期繰越損益金	131,440,526
(F) 追加信託差損益金	267,213,054
(配当等相当額)	( 225,380,436)
(売買損益相当額)	( 41,832,618)
(G) 計(D+E+F)	179,175,102
(H) 収益分配金	△ 11,866,907
次期繰越損益金(G+H)	167,308,195
追加信託差損益金	267,213,054
(配当等相当額)	( 225,809,819)
(売買損益相当額)	( 41,403,235)
分配準備積立金	119,573,619
繰越損益金	△219,478,478

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年9月18日～2020年3月16日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年9月18日～ 2020年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	225,809,819円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	131,440,526円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	357,250,345円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,515円
g. 分配金	11,866,907円
h. 分配金(1万口当たり)	150円

## &lt; Aコース &gt;

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	150円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年9月18日～2020年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	123	0.870	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 61 )	( 0.435 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 54 )	( 0.381 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 8 )	( 0.054 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 2 )	( 0.015 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.034	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 5 )	( 0.034 )	
(d) そ の 他 費 用	4	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 4 )	( 0.026 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	134	0.947	
期中の平均基準価額は、14,118円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

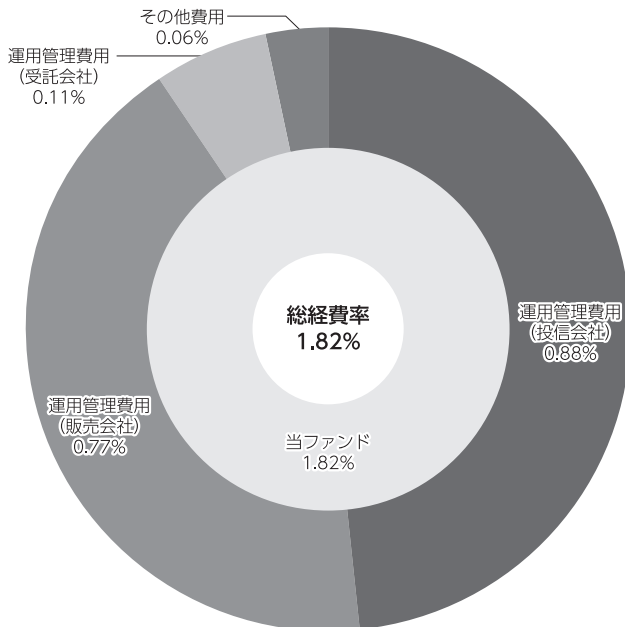


## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村アクア マザーファンド	千口 258,652	千円 525,000	千口 340,177	千円 631,199

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村アクア マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,202,012千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,267,525千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71	

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年9月18日～2020年3月16日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村アクア投資 Bコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村アクア マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	B/A		百万円	D/C
為替直物取引	百万円 1,682	百万円 112	% 6.7	百万円 1,126	百万円 119	% 10.6

平均保有割合 89.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Bコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2020年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村アクア マザーファンド	3,540,652	3,459,126	5,463,345

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2020年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アクア マザーファンド	5,463,345	96.5
コール・ローン等、その他	198,359	3.5
投資信託財産総額	5,661,704	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,133,680千円）の投資信託財産総額（6,587,817千円）に対する比率は93.1%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.91円、1カナダドル=77.28円、1英ポンド=131.81円、1スイスフラン=112.48円、1スウェーデンクローナ=11.06円、1デンマーククローネ=15.92円、1ユーロ=118.95円、1香港ドル=13.77円、1シンガポールドル=75.46円、1フィリピンペソ=2.09円、1ウォン=0.088円、1豪ドル=65.80円、1メキシコペソ=4.90円、1レアル=22.08円、1チリペソ=0.1276円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,661,704,153
コール・ローン等	98,359,041
野村アクア マザーファンド(評価額)	5,463,345,112
未収入金	100,000,000
(B) 負債	116,241,040
未払収益分配金	39,179,540
未払解約金	17,690,847
未払信託報酬	59,259,401
未払利息	198
その他未払費用	111,054
(C) 純資産総額(A-B)	5,545,463,113
元本	4,897,442,530
次期繰越損益金	648,020,583
(D) 受益権総口数	4,897,442,530口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,323円

(注) 期首元本額は4,891,869,703円、期中追加設定元本額は401,555,732円、期中一部解約元本額は395,982,905円、1口当たり純資産額は1.1323円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額18,644,225円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況 (2019年9月18日～2020年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,466
支払利息	△ 10,466
(B) 有価証券売買損益	△ 972,073,686
売買益	30,784,432
売買損	△1,002,858,118
(C) 信託報酬等	△ 59,370,455
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,031,454,607
(E) 前期繰越損益金	1,414,453,199
(F) 追加信託差損益金	304,201,531
(配当等相当額)	( 302,360,241)
(売買損益相当額)	( 1,841,290)
(G) 計(D+E+F)	687,200,123
(H) 収益分配金	△ 39,179,540
次期繰越損益金(G+H)	648,020,583
追加信託差損益金	304,201,531
(配当等相当額)	( 302,671,164)
(売買損益相当額)	( 1,530,367)
分配準備積立金	1,393,846,017
繰越損益金	△1,050,026,965

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年9月18日～2020年3月16日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年9月18日～ 2020年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	302,671,164円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,433,025,557円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,735,696,721円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,544円
g. 分配金	39,179,540円
h. 分配金(1万口当たり)	80円

## &lt;Bコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	80円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# 野村アクア マザーファンド

## 運用報告書

第13期（決算日2020年3月16日）

作成対象期間（2019年3月19日～2020年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。株式の組入比率は、高位（フルインベストメント）を基本とします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期騰落			
	円	%		%	%	%	百万円
9期(2016年3月16日)	12,790	△ 5.2	133.21	△ 9.9	96.2	—	10,110
10期(2017年3月16日)	14,888	16.4	157.31	18.1	96.7	—	8,494
11期(2018年3月16日)	17,077	14.7	173.19	10.1	97.2	—	7,848
12期(2019年3月18日)	18,227	6.7	184.54	6.6	96.8	—	7,380
13期(2020年3月16日)	15,794	△13.3	161.52	△12.5	97.7	—	6,404

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

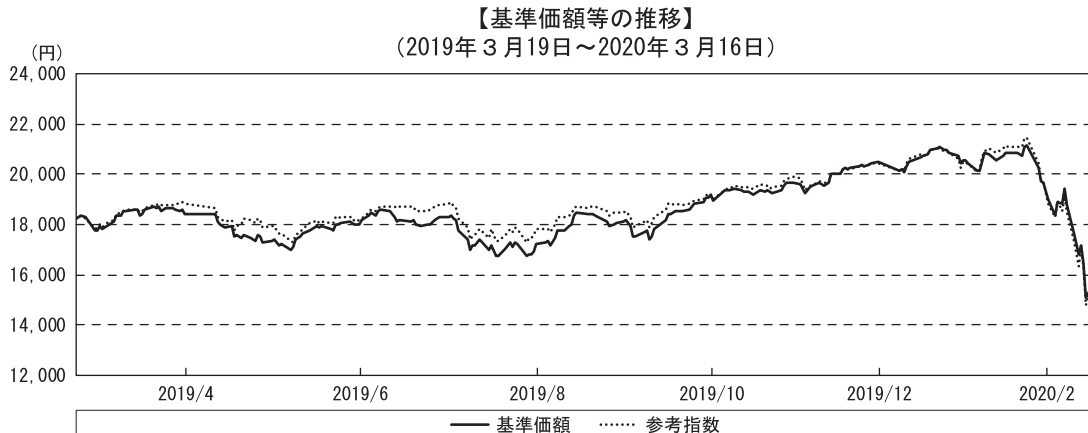
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	騰落	率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落		
(期首) 2019年3月18日	円	%		%	%	%
	18,227	—	184.54	—	96.8	—
3月末	17,921	△ 1.7	182.56	△ 1.1	95.2	—
4月末	18,397	0.9	190.42	3.2	95.4	—
5月末	17,213	△ 5.6	178.49	△ 3.3	96.2	—
6月末	18,150	△ 0.4	184.87	0.2	95.4	—
7月末	18,241	0.1	189.67	2.8	95.5	—
8月末	17,246	△ 5.4	180.53	△ 2.2	96.0	—
9月末	18,108	△ 0.7	186.78	1.2	95.9	—
10月末	19,169	5.2	194.37	5.3	96.5	—
11月末	19,684	8.0	201.35	9.1	95.7	—
12月末	20,507	12.5	207.21	12.3	94.2	—
2020年1月末	20,455	12.2	207.20	12.3	95.4	—
2月末	18,986	4.2	190.70	3.3	97.7	—
(期末) 2020年3月16日	円	%		%	%	%
	15,794	△13.3	161.52	△12.5	97.7	—

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首18,227円から期末15,794円となりました。

- 2019年5月、中国の対米報復関税や中国の通信機器大手企業に対する米国の輸出規制措置の発表などが警戒され、株式市場が下落したこと。また、米中貿易摩擦への警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドルが円に対して下落（円高）したこと。
- 6月、米中貿易協議再開への期待や、米国の対メキシコ関税発動の見送りなどを背景に投資家心理が改善し、株式市場が上昇したこと。
- 8月、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念され、株式市場が下落したこと。また、投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドルが円に対して下落（円高）したこと。
- 10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、多くの米企業決算が堅調だったことから、株式市場が上昇したこと。
- 12月、市場予想を上回る11月の米雇用統計が発表されたこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利の据え置きが決まり、低金利政策が当面維持されるとの見方が強まったこと、米中貿易協議が「第1段階」の合意に達し、世界景気の先行き不透明感がやや後退したことから、株式市場が上昇したこと。



- 2020年2月、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。
- 3月、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念や原油安から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が大幅に下落したこと。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

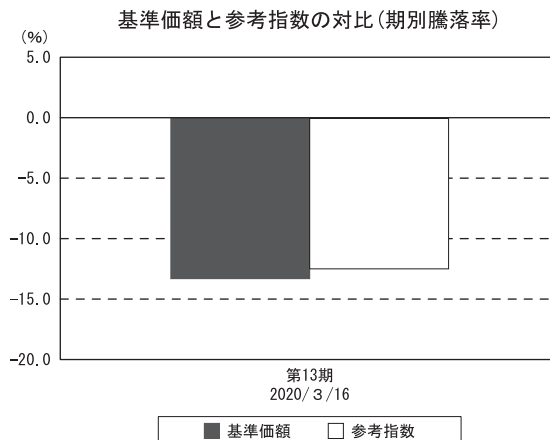
- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 英国の公益事業会社などの株式を新規に購入した一方で、ドイツの家庭用品メーカーなどの株式を全売却しました。また、米国の生命科学設備メーカーなどの株式を買い増しした一方、デンマークのバイオテクノロジー会社などの株式を一部売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質・分析や水処理の分野については強気の見通しを持っている一方で、米国やブラジル、イタリアの水道関連分野については慎重な見方を保持しています。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の12.5%の下落に対し、基準価額は13.3%の下落となりました。主な差異要因は、ドイツの建設・エンジニアリング関連会社などの株式が下落したことがマイナスに影響しました。資本財・サービスセクターのオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）やIT（情報技術）セクターのアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）などもマイナスに影響しました。一方で、オーバーウェイトしている米国の水質・分析メーカーなどの株式が上昇したことがプラスに寄与しました。



（注）参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行うことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラ、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。その一方で、水関連産業は、高い成長率が見込めるにもかかわらず、バリュエーション（投資価値評価）の観点からは割安な水準におかれており、中長期的な投資の良好な機会であると考えます。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年3月19日～2020年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 5 ( 5 )	% 0.029 (0.029)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	10 (10)	0.054 (0.054)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	11 (11) ( 0 )	0.058 (0.058) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	26	0.141	
期中の平均基準価額は、18,673円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年3月19日～2020年3月16日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 46	千円 89,466	千株 39	千円 90,983
	アメリカ	百株 2,941	千米ドル 20,505	百株 2,854	千米ドル 21,577
外 国	カナダ	66	千カナダドル 237	10	千カナダドル 40
	イギリス	4,242	千英ポンド 4,627	2,000	千英ポンド 2,059
	スイス	175	千スイスフラン 3,573	78	千スイスフラン 2,859
	スウェーデン	1,770	千スウェーデンクローナ 20,474	—	千スウェーデンクローナ —
	デンマーク	120	千デンマーククローネ 3,522	447	千デンマーククローネ 13,598
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	162 ( — )	718 (△ 40)	713	3,082
	イタリア	761	485	—	—
	フランス	651	1,088	1,619	2,666
	オランダ	263	690	220	524
	オーストリア	241	827	59	230
	フィンランド	383	666	153	174
	香港	13,840	千香港ドル 15,433	10,370	千香港ドル 13,158
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	1,581	千シンガポールドル 47
	フィリピン	—	千フィリピンペソ —	4,893	千フィリピンペソ 6,657
韓国	91 ( 220)	千ウォン 770,953 ( 2,047,373)	46 ( 220)	千ウォン 362,775 (2,047,373)	
オーストラリア	1,633	千豪ドル 564	—	千豪ドル —	
メキシコ	2,935	千メキシコペソ 12,783	—	千メキシコペソ —	
ブラジル	104	千リアル 754	325	千リアル 2,579	
チリ	18,749	千チリペソ 691,440	3,846	千チリペソ 110,694	

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2019年3月19日～2020年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,106,750千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,026,393千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.29

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年3月19日～2020年3月16日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,433	百万円 309	% 12.7	百万円 2,268	百万円 435	% 19.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2020年3月16日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
化学 (23.5%)				
積水化学工業	38.4		57.4	68,133
非鉄金属 (23.6%)				
アサヒホールディングス	28		33	68,277
金属製品 (12.3%)				
リンナイ	5.5		5.5	35,695
機械 (36.2%)				
イワキポンプ	—		14	10,556
荏原製作所	12		—	—
栗田工業	40		39	82,251
キット	41		23	11,914
電気機器 (—%)				
堀場製作所	4.7		—	—
電気・ガス業 (4.4%)				
メタウォーター	—		4	12,860
合 計	株 数 ・ 金 額	169	175	289,686
	銘柄 数 < 比 率 >	7	7	< 4.5% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	—	73	270	28,865	建設関連製品	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	390	485	3,356	358,811	ライフサイエンス・ツール/サービス	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	72	84	1,080	115,484	水道	
ANSYS INC	33	—	—	—	ソフトウェア	
AQUA AMERICA INC	121	—	—	—	水道	
CINTAS CORP	—	25	620	66,326	商業サービス・用品	
CRANE CO	52	—	—	—	機械	
DANAHER CORP	172	163	2,304	246,390	ヘルスケア機器・用品	
ECOLAB INC	172	144	2,593	277,218	化学	
ESSENTIAL UTILITIES INC	—	55	213	22,847	水道	
FORTUNE BRANDS HOME & SECURITY INC	310	155	753	80,535	建設関連製品	
IDEX CORP	45	48	628	67,148	機械	
MASCO CORP	202	442	1,758	188,024	建設関連製品	
METTLER-TOLEDO INTL	11	20	1,386	148,210	ライフサイエンス・ツール/サービス	
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	190	242	227	24,371	機械	
PERKINELMER INC	46	260	1,919	205,194	ライフサイエンス・ツール/サービス	
REXNORD CORP	470	501	1,273	136,104	機械	
ROPER TECHNOLOGIES INC	—	30	954	102,097	コングロマリット	
SPX FLOW INC	132	397	1,041	111,371	機械	
SMITH (A. O.) CORP	320	108	448	47,998	建設関連製品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	105	78	2,341	250,365	ライフサイエンス・ツール/サービス	
TRIMBLE INC	430	403	1,142	122,145	電子装置・機器・部品	
VALMONT INDUSTRIES	71	23	228	24,453	建設・土木	
WATERS CORP	79	40	737	78,891	ライフサイエンス・ツール/サービス	
WHIRLPOOL CORP	80	—	—	—	家庭用耐久財	
XYLEM INC	200	203	1,464	156,520	機械	
PENTAIR PLC	523	336	1,203	128,635	機械	
小計	株数・金額	4,231	4,318	27,948	2,988,012	
	銘柄数<比率>	23	23	—	<46.7%>	
(カナダ)				千カナダドル		
STANTEC INC	—	56	213	16,514	専門サービス	
小計	株数・金額	—	56	213	16,514	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.3%>	
(イギリス)				千英ポンド		
HALMA PLC	237	386	714	94,182	電子装置・機器・部品	
AMIAD WATER SYSTEMS LTD	307	—	—	—	機械	
PENNON GROUP PLC	—	890	892	117,662	水道	
SEVERN TRENT PLC	—	313	712	93,925	水道	
UNITED UTILITIES GROUP PLC	—	1,222	1,067	140,705	水道	
FERGUSON PLC	94	—	—	—	商社・流通業	
IMI PLC	446	202	162	21,407	機械	
FERGUSON PLC	—	79	435	57,390	商社・流通業	
POLYPIPE GROUP PLC	—	480	229	30,194	建設関連製品	
ROTORK PLC	1,346	1,264	288	37,972	機械	
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	47	50	412	54,315	機械	
HOMESERVE PLC	388	219	207	27,388	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	2,867	5,109	5,122	675,144	
	銘柄数<比率>	7	10	—	<10.5%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額	金額		
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額		
(スイス)	百株	百株	千スイスフラン	千円		
FISCHER (GEORG) -REG	23	13	807	90,779	機械	
SGS SA-REG	5	6	1,240	139,581	専門サービス	
SULZER AG-REG	—	96	584	65,741	機械	
GEBERIT AG-REG	21	30	1,224	137,754	建設関連製品	
小計	株数・金額	49	146	3,857	433,857	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<6.8%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ALFA LAVAL AB	—	502	8,279	91,574	機械	
HUSQVARNA AB-B SHS	—	1,268	6,422	71,027	家庭用耐久財	
小計	株数・金額	—	1,770	14,701	162,601	
	銘柄数<比率>	—	2	—	<2.5%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
NOVOZYMES A/S-B SHARES	441	114	3,168	50,435	化学	
小計	株数・金額	441	114	3,168	50,435	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
GEA GROUP AG	473	—	—	—	機械	
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	153	—	—	—	家庭用品	
NORMA GROUP SE	217	292	579	68,969	機械	
小計	株数・金額	843	292	579	68,969	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<1.1%>	
(ユーロ…イタリア)						
INTERPUMP GROUP SPA	—	62	136	16,258	機械	
HERA SPA	—	698	224	26,663	総合公益事業	
小計	株数・金額	—	761	360	42,922	
	銘柄数<比率>	—	2	—	<0.7%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	1,007	659	1,205	143,375	総合公益事業	
SUEZ	2,621	2,001	1,991	236,947	総合公益事業	
小計	株数・金額	3,629	2,660	3,197	380,323	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.9%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCADIS NV	680	630	948	112,807	建設・土木	
AALBERTS NV	103	195	462	54,973	機械	
小計	株数・金額	783	826	1,410	167,781	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.6%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ANDRITZ AG	67	249	648	77,141	機械	
小計	株数・金額	67	249	648	77,141	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(ユーロ…フィンランド)						
KEMIRA OYJ	441	500	444	52,834	化学	
UPONOR OYJ	269	197	188	22,377	建設関連製品	
VALMET OYJ	—	243	404	48,068	機械	
小計	株数・金額	710	940	1,036	123,280	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<1.9%>	
ユーロ計	株数・金額	6,033	5,731	7,233	860,418	
	銘柄数<比率>	10	11	—	<13.4%>	
(香港)			千香港ドル			
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	8,856	11,066	4,902	67,507	商業サービス・用品	
GUANGDONG INVESTMENT	12,110	11,390	16,561	228,045	水道	



銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
HAIER ELECTRONICS GROUP CO		5,640	6,050	12,463	171,615	家庭用耐久財
CHINA LESSO GROUP HOLDINGS LTD		—	1,570	1,893	26,072	建設関連製品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	26,606 3	30,076 4	35,820 —	493,241 <7.7%>
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CHINA EVERBRIGHT WATER LTD		10,844	9,564	239	18,042	水道
SIIC ENVIRONMENT HOLDINGS LTD		8,407	8,106	190	14,375	水道
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	19,251 2	17,670 2	429 —	32,418 <0.5%>
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
MANILA WATER COMPANY		7,000	2,107	2,073	4,333	水道
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	7,000 1	2,107 1	2,073 —	4,333 <0.1%>
(韓国)				千ウォン		
COWAY CO LTD		187	232	1,491,158	131,221	家庭用耐久財
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	187 1	232 1	1,491,158 —	131,221 <2.0%>
(オーストラリア)				千豪ドル		
RELiance WORLDWIDE CORP LTD		—	1,633	411	27,085	建設関連製品
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	1,633 1	411 —	27,085 <0.4%>
(メキシコ)				千メキシコペソ		
ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV		—	2,935	9,770	47,876	化学
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	2,935 1	9,770 —	47,876 <0.7%>
(ブラジル)				千レアル		
CIA DE SANEAMENTO DO PA-UNIT		221	—	—	—	水道
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	221 1	— —	— —	— <-%>
(チリ)				千チリペソ		
AGUAS ANDINAS SA-A		—	14,902	350,199	44,685	水道
小	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	14,902 1	350,199 —	44,685 <0.7%>
合	計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	66,889 52	86,804 63	— —	5,967,847 <93.2%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2020年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	6,257,534	95.0
コール・ローン等、その他	330,283	5.0
投資信託財産総額	6,587,817	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産 (6,133,680千円) の投資信託財産総額 (6,587,817千円) に対する比率は93.1%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.91円、1カナダドル=77.28円、1英ポンド=131.81円、1スイスフラン=112.48円、1スウェーデンクローナ=11.06円、1デンマーククローネ=15.92円、1ユーロ=118.95円、1香港ドル=13.77円、1シンガポールドル=75.46円、1フィリピンペソ=2.09円、1ウォン=0.088円、1豪ドル=65.80円、1メキシコペソ=4.90円、1リアル=22.08円、1チリペソ=0.1276円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月16日現在)

## ○損益の状況 (2019年3月19日～2020年3月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,641,757,565
コール・ローン等	267,145,033
株式(評価額)	6,257,534,229
未収入金	112,707,379
未収配当金	4,370,924
(B) 負債	237,236,207
未払金	117,236,004
未払解約金	120,000,000
未払利息	203
(C) 純資産総額(A-B)	6,404,521,358
元本	4,055,082,801
次期繰越損益金	2,349,438,557
(D) 受益権総口数	4,055,082,801口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,794円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	123,229,042
受取配当金	122,021,751
受取利息	1,705,870
その他収益金	784
支払利息	△ 499,363
(B) 有価証券売買損益	△1,233,300,621
売買益	403,133,775
売買損	△1,636,434,396
(C) 保管費用等	△ 4,287,631
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,114,359,210
(E) 前期繰越損益金	3,331,182,522
(F) 追加信託差損益金	677,440,560
(G) 解約差損益金	△ 544,825,315
(H) 計(D+E+F+G)	2,349,438,557
次期繰越損益金(H)	2,349,438,557

(注) 期首元本額は4,049,003,046円、期中追加設定元本額は660,209,440円、期中一部解約元本額は654,129,685円、1口当たり純資産額は1,5794円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
・野村アクア投資 Bコース 3,459,126,955円  
・野村アクア投資 Aコース 595,955,846円

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2020年3月16日現在)

年 月	日
2020年3月	-
4月	10、13
5月	1、21
6月	1
7月	-
8月	-
9月	-
10月	-
11月	-
12月	25

※ 2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。